



## 喜多の埜

## 〜今上陛下 御即位二〇年〜

平成二年十一月十二日。皇居宮殿の正殿松の間に設けられた高御座において、今上陛下は即位礼正殿の儀を納められ、第一二五代天皇に御即位あそばされました。

そして本年。その御即位より二〇年の慶賀の年をお迎えになられ、また皇后陛下とのご成婚より五〇年という、金婚式の御祝も併せて迎えられた誠にめでたき佳節であります。

更に偶然にも、本年は当神社の御祭神であらされます、嵯峨天皇さまが御即位なされてより、一千二百年という紀年すべき年ともなっており、二重三重にお慶び申し上げる御年であります。

今年が平成二十一年なのに、なぜ即位二〇年なの？という疑問をお持ちの方もおられるかもしれません、「即位」とは即位礼を執り行ない内外に皇位の継承を宣明した事を申し上げ、先代陛下の崩御に伴い、後を継ぐ事は特に「践祚(せんそ)」と申し上げます。践祚から一年間は喪に服し、それから即位礼が執り行なわれるので、一年間明いている訳です。

太平洋戦争中に少年期を過ごされ、「平和」を誰よりも深く鑑みられ、戦後におかれては「福祉の増進」に積極的に携わられ、国際社会での地位向上に誰よりもお努めになられた今上陛下は、我が国の誇りであり、何者にも代え難い御方である事が、この慶賀の年に改めて思い至る次第です。

茲に聖寿の萬歳を言祝ぎ申し上げ、皇室を始め我が国の更なる隆昌を祈念する次第です。

## 〜歯神社の一部が損壊〜

先月十月一日、大阪市北区角田町二番八号に鎮座いたします、歯神社のご社殿の一部がお賽銭目当てと思われる心ならず者の手により壊され、御神体を囲う板垣が傷つくという、思むべき事件が発生しました。

歯の神さまをお祀りする歯神社のご社殿は、この梅田地域で唯一戦前からの木造建築物として、地元、歯科関係の方々からの崇敬を聚めるお社として親しまれて参りました。

しかし、繁華街という場所柄、どうしても賽銭泥棒などの被害は絶えず、平成十二年には放火、次いで平成十五年、十六年と悪質な社殿の損壊被害があり、対策として見回りの回数を増やし、施錠の厳重化など防犯体制の強化をとったところ、暫くは大きな被害はありませんでしたが、今年の二月。隣接するユニク口梅田店に強盗が押し入る事件が発生。捕り物の騒ぎのため玉垣の一部が傷つき、そして今回の事件が発生した次第です。

世の中が荒んでいる現状では、いくら手をうとうと第二第三の被害が増えるだけであり、何とも虚しくなる想いです。

ですが、昔からこの梅田を見守り頂いている神さまのお社をこのままにはしておけません。一刻も早いご社殿の修復と、防犯対策を講じて参りたいと思います。

## 〜七五三の案内〜

当神社御本社では七五三のご祈祷を受付けております。まずはお電話でご予約ください。七五三は数え年で計算します。

- ・三歳 平成十九年生(亥) 男児・女児
- ・五歳 平成十七年生(酉) 男児
- ・七歳 平成十五年生(未) 女児

## 神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、  
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀知

